

大阪北部地震における運転再開等に係る 対応に関する連絡会議

議事次第

平成30年6月29日(金)15:30~16:30

於:中央合同庁舎3号館4階幹部会議室

1. 開会

2. 挨拶

3. 議事

(1) 大阪北部の地震を経験した鉄道事業者からの報告

(2) 意見交換

4. 閉会

【配付資料】

議事次第、出席者名簿、配席図

資料1 鉄道局資料

資料2 西日本旅客鉄道株式会社提出資料

資料3 阪急電鉄株式会社提出資料

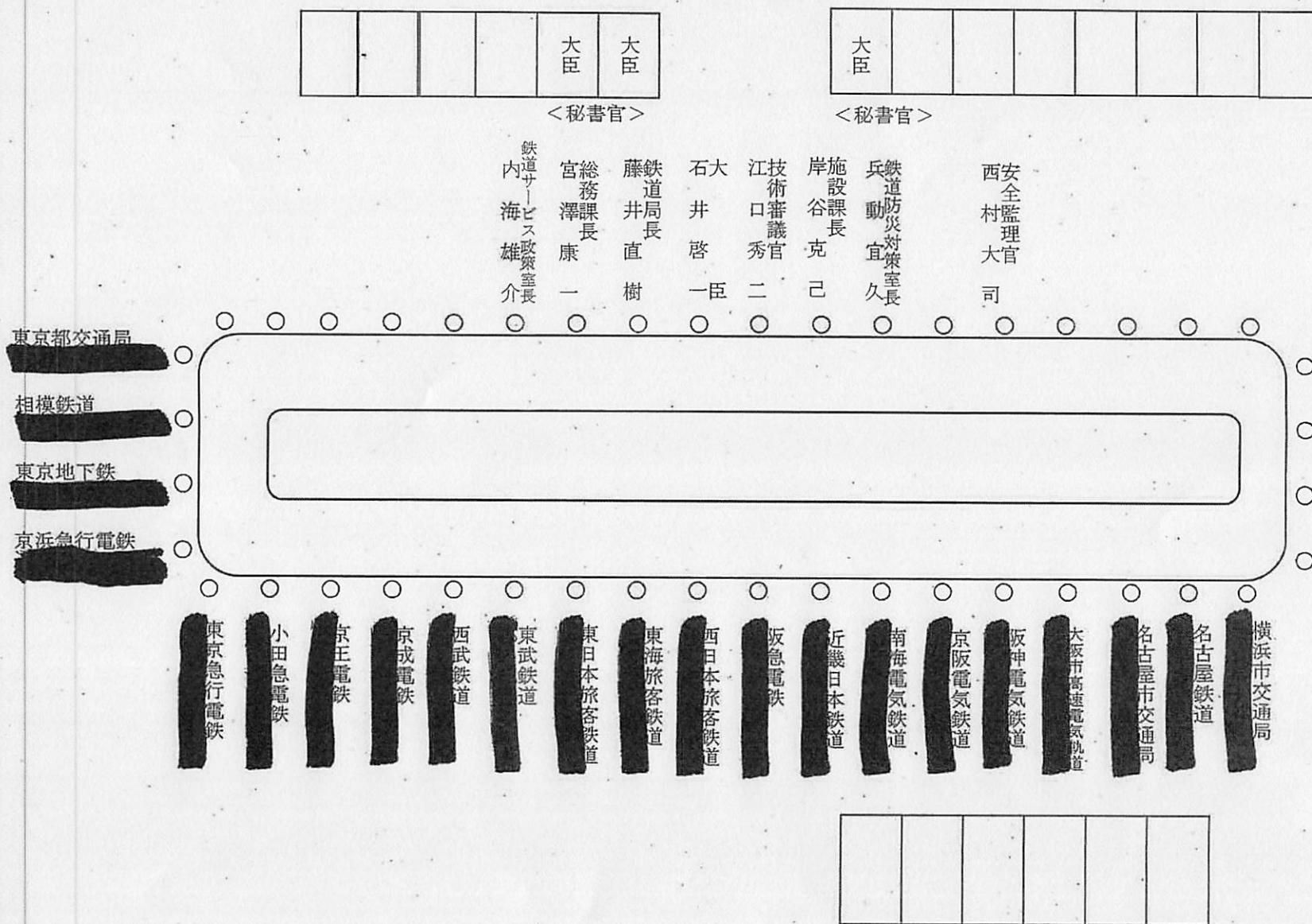
大阪北部地震における運転再開等に係る対応に関する連絡会議 出席者名簿

(順不同・敬称略)

所属名	役職名	氏名
西日本旅客鉄道株式会社		
阪急電鉄株式会社		
近畿日本鉄道株式会社		
南海電気鉄道株式会社		
京阪電気鉄道株式会社		
阪神電気鉄道株式会社		
大阪市高速電気軌道		
東日本旅客鉄道株式会社		
東海旅客鉄道株式会社		
東武鉄道株式会社		
西武鉄道株式会社		
京成電鉄株式会社		
京王電鉄株式会社		
小田急電鉄株式会社		
東京急行電鉄株式会社		
京浜急行電鉄株式会社		
東京地下鉄株式会社		
相模鉄道株式会社		
東京都交通局		
横浜市交通局		
名古屋鉄道株式会社		
名古屋市交通局		
国土交通省	大臣	石井 啓一
	鉄道局長	藤井 直樹
	大臣官房技術審議官(鉄道局担当)	江口 秀二
	鉄道局総務課長	宮澤 康一
	鉄道局鉄道サービス政策室長	内海 雄介
	鉄道局施設課長	岸谷 克己
	鉄道局施設課鉄道防災対策室長	兵動 宜久
	鉄道局安全監理官	西村 大司

大阪北部地震における運転再開等に係る対応に関する 連絡会議 配席図

日時:平成30年6月29日(金)15:30~
場所:中央合同庁舎3号館4F幹部会議室



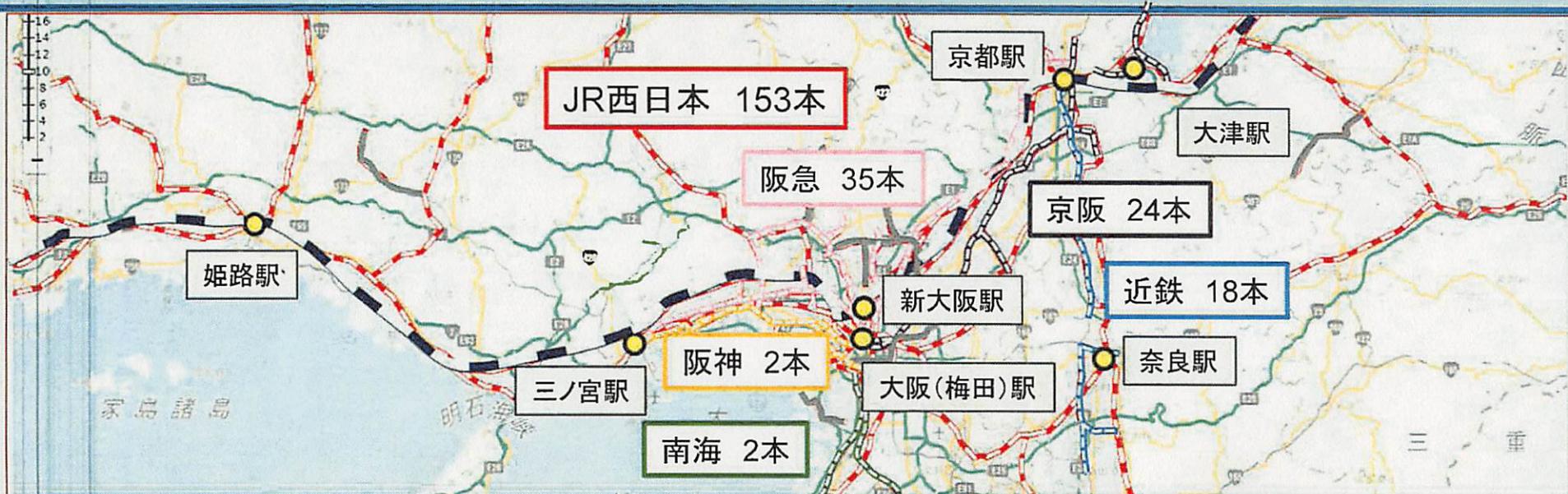
大阪北部地震における鉄道の対応

平成30年6月29日
国土交通省鉄道局



国土交通省

1-1. 駅間停車列車の乗客救済



路線毎の駅間停止本数		合計	路線毎の駅間停止本数	合計
JR西日本	北陸線	1	近鉄	奈良線 1
	東海道線・山陽線	88		橿原線 4
	湖西線	1		天理線 1
	福知山線	12		吉野線 1
	JR東西線	2		京都線 11
	片町線	11	南海	高野線 2
	大阪環状線	13		本線 18
	関西線	5	京阪	交野線 1
	阪和線	9		京津線 1
	おおさか東線	2		石山坂本線 4
	桜井線・和歌山線	2	阪急	京都線 19
	山陰線	7		神戸線 10
		153		宝塚線 6
				本線 2
				2※
				35
				2※

※概ね30分以内に列車を
最寄り駅まで運行

応援の係員の到着を待たずに乗客の救済を行う等、駅間に停車した列車から早期に乗客を救済する方策について検討

1-2. 線路等の施設の安全確認等、運転再開までの対応

運行休止状況

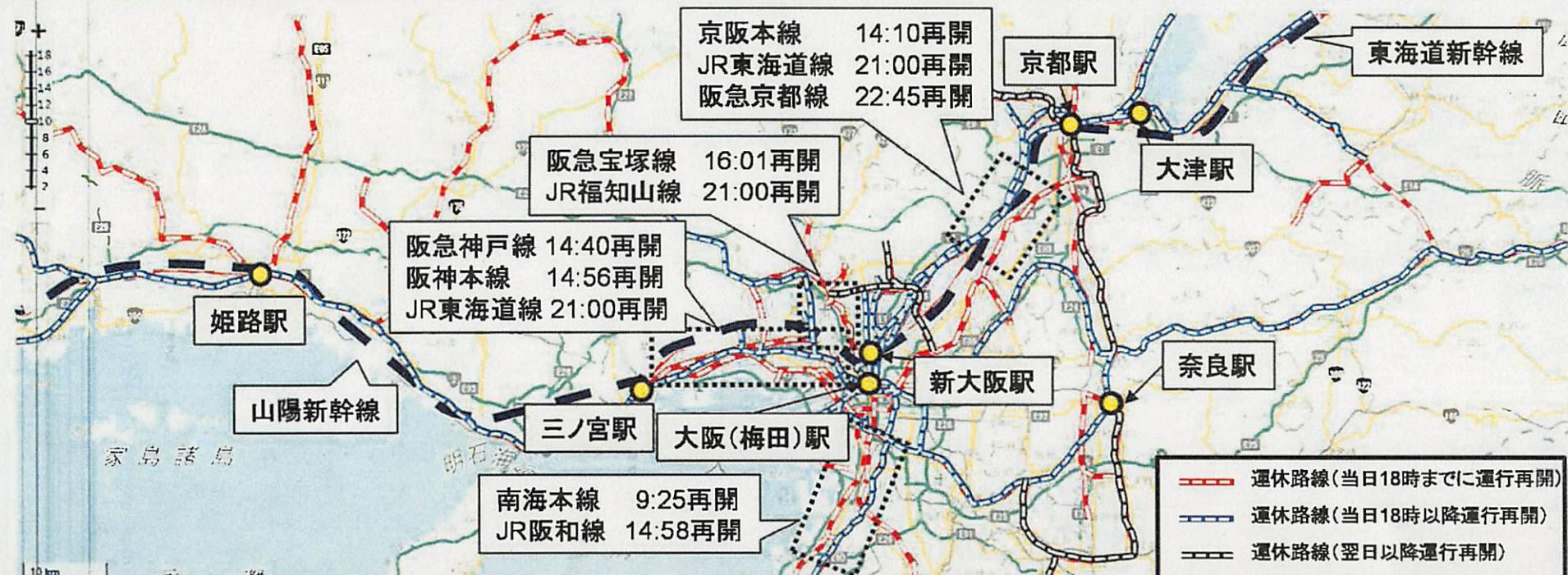
新幹線: 2事業者2路線

東海道新幹線(米原～新大阪)、山陽新幹線(新大阪～岡山)

在来線: 14事業者76路線

JR東海(1路線)、JR西日本(25路線)、大阪市高速電気軌道(9路線)、近畿日本鉄道(6路線)、
京阪電気鉄道(7路線)、南海電気鉄道(7路線)、阪急電鉄(10路線)、阪神電気鉄道(3路線)、
北大阪急行電鉄(1路線)、能勢電鉄(2路線)、北条鉄道(1線)、信楽高原鐵道(1路線)、大阪高速鐵道(2路線)、
嵯峨野觀光鐵道(1路線)

駅間停車本数: 東海道・山陽新幹線11本、在来線234本(JR 西日本153 本、大手民鉄81本)



線路等の施設の安全確認等が完了した路線から順次運転を再開する等、早期に運転再開できる方策について検討

2. 運転再開や代替交通機関についての情報提供

○各鉄道事業者においては、インターネットや運行情報案内板など各種媒体を用いて、鉄道利用者に対し、運行情報等の提供を実施。

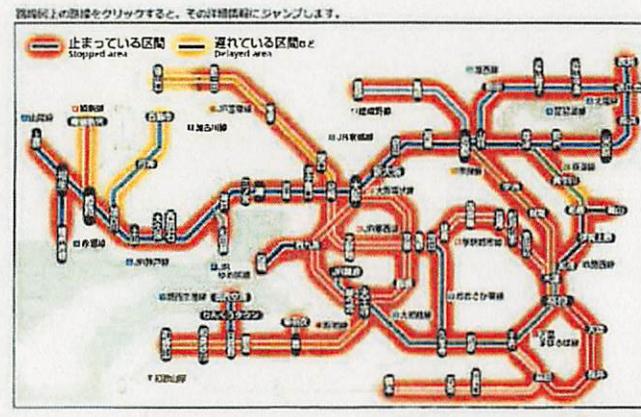
鉄道事業者

<情報提供手段>

- ・ホームページ、スマートフォンアプリ、SNS
- ・運行情報案内板
- ・駅改札での掲示
- ・構内・車内放送
- ・報道機関等への情報提供 等

「運休中」等の運行情報
代替交通機関の情報
運転再開見込みの情報 等

鉄道利用者



発災当日のJR西日本のホームページより

Osaka Metroでは、御堂筋線「江坂」駅から「新大阪」駅間を除き、全線で運転を再開しています。

なお、多くのエレベーターは停止しています。

なお、現在、アクセス集中により、当社ホームページがつながりにくい状態となっております。
ご迷惑をおかけいたしますが、ご理解いただけますようお願いいたします。

情報	状況
運全休止	運転を見合わせておりました御堂筋線は、現在、御堂筋～なかもず駅間での折り返し運転を実施しています。
各路線	運転を見合わせておりました各路線は通常の運転を再開しました。
四つ橋線	運転を見合わせておりました四つ橋線は本日の夜間を運転を再開しました。
中央線	運転を見合わせておりました中央線は電車の運転を再開しました。
千日前線	運転を見合わせておりました千日前線は多くの荷物を荷降ろししました。
堺筋線	運転を見合わせておりました堺筋線は、現在、天神橋筋六丁目駅～下北沢駅間での折り返し運転を実施しています。
長堀鶴見緑地線	運転を見合わせておりました長堀鶴見緑地線は電車の運転を再開しました。
今里筋線	運転を見合わせておりました今里筋線は電車の運転を再開しました。
南北ポートタウン線	運転を見合わせておりました南北ポートタウン線は電車の運転を再開しました。

発災当日の大坂メトロのホームページより

運転再開や代替交通機関についての情報など、利用者への情報提供のスピードや内容、外国語対応に問題がなかったか。（運転再開に関する情報が示されていなかったり、度々運転再開見込みが変更されたケースがあったことから、再開が確実な時刻（「運転再開は〇時以降となる見込み」など）や作業状況（「確認列車による走行点検中」など）を発信するなどの情報提供方策を検討）

3. 駅で運転再開を待つ利用者への対応について

- 線路等の施設の安全を確認した上で当日の午後以降、順次運転を再開したが、路線によっては、帰宅される方々を駅に長時間お待たせすることとなった。
- 一部事業者において、ブルーシート、飲料水などの備蓄品等を配布するとともに、鉄道で帰宅できなかった方々に対して宿泊先を提供するなどした。



JR大阪駅改札口前
朝日新聞 <18日午後6時50分>



JR大阪駅構内
毎日新聞<18日午前8時31分>

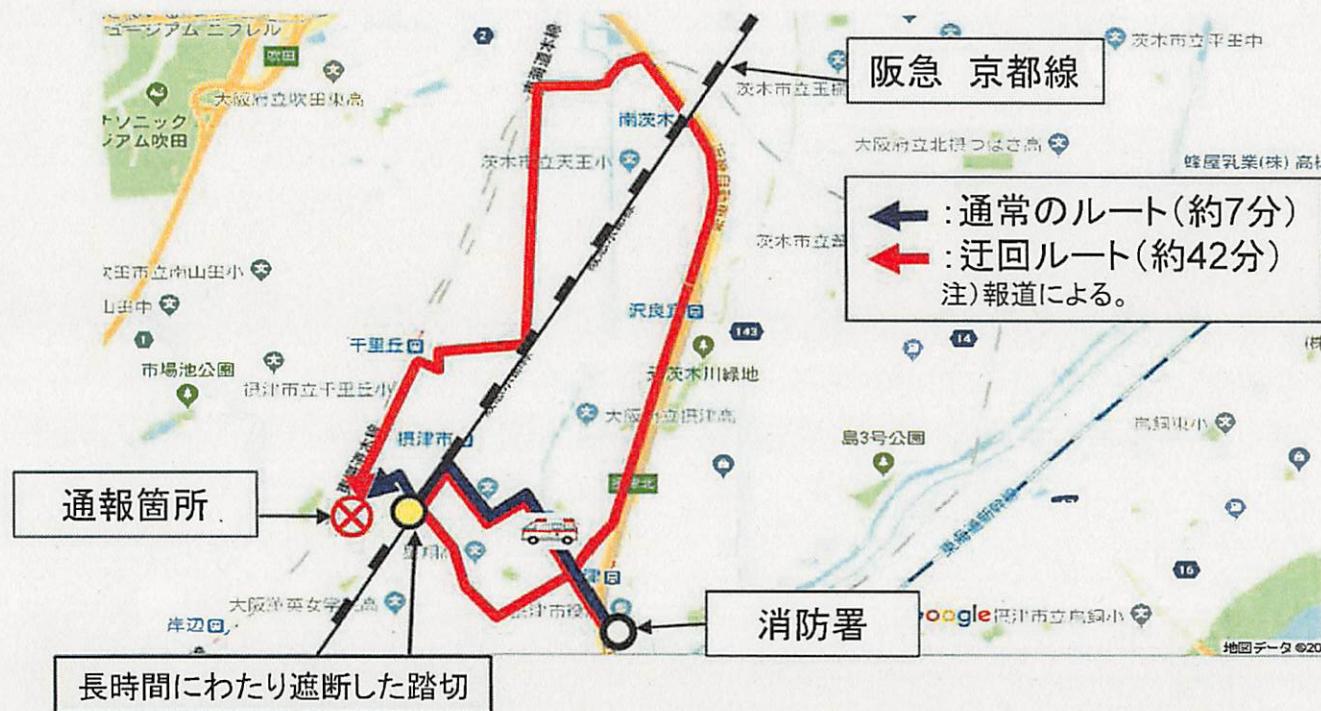


JR新大阪駅構内
毎日新聞 <18日午後6時55分>

駅で運転再開を待つ利用者への対応が適切に行われていたか。

4. 長時間にわたり遮断された踏切の対応

○大阪府北部を震源とする地震の影響で、多数の列車が駅間に停止したため、長時間にわたり踏切が遮断状態となり、緊急自動車の運行に支障をきたす事態が発生した。



地震後、踏切が長時間遮断されることへの対応策として、優先的に速やかに開放する踏切の指定や迂回路の周知等に関し、鉄道事業者、道路管理者、消防、警察、関係自治体等の関係者間であらかじめ決めておく仕組みの構築について検討